

令和4年度山梨県生活習慣病検診管理指導協議会  
肺がん・登録評価部会 議事録

1. 日 時：令和5年2月24日（金）午後6時30分～午後8時
2. 場 所：オンライン開催
3. 出席者：（委 員） 長田忠孝、近藤哲夫、櫻井希彦、溝部政史、宮下義啓、  
山縣然太郎、渡辺積  
（事務局） 宮澤健康増進課長 関係職員2名

4. 会議次第

- (1)開会
- (2)健康増進課長あいさつ
- (3)議題
- (4)その他
- (5)閉会

5. 議事内容

- (1) 山梨県におけるがんの現状と登録状況から見た評価について
  - ① 山梨県におけるがんの現状【資料1】
  - ② 各がんの登録状況から見た評価のまとめ【資料2】
- (2) 市町村の肺がん検診の状況について
  - ① 市町村の肺がん検診の状況【資料3】
  - ② 肺がん検診の実施体制【資料4】
  - ③ 山梨県がん検診成果向上支援事業【資料5】
- (3) 市町村及び検診機関に対する助言方針について
  - ①市町村及び検診機関に対する助言方針案【資料6】

開会 午後6時30分

【司会】

令和4年度生活習慣病検診管理指導協議会、肺がん・登録評価部会を開催します。

【健康増進課長】

（あいさつ）

【司会】

進行は、要綱第8条により長田部会長に議長をお願いします。

**【議長（部会長）】**

議題の1の「山梨県におけるがんの現状等、登録状況から見た評価について」、事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

（資料1から2に基づき説明）

**【議長（部会長）】**

ただいま事務局から説明がありました。委員の皆様からご意見を伺いたいと思います。

ご意見、ご質問がございませんので、次に移らせていただきます。

次に課題2の市町村別の肺がん検診の状況につきまして、事務局から一括して説明をしてください。

**【事務局】**

（資料3から5に基づき説明）

**【議長（部会長）】**

ただいまのご報告につきまして、ご質問やご意見はございますか。

ないようですので、次に行かせていただきます。

続きまして、課題3の「市町村及び検診機関に対する助言方針について」、事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

（資料6に基づき説明）

**【議長（部会長）】**

事務局から説明がありました。

本部会から、がん検診の精度向上のために市町村及び検診機関に対して助言を行うという観点から、ご意見を伺いたいと思います。

**【委員】**

市町村への助言方針案のうち、市町村において受診者に占める人間ドック、国保等の割合が高い場合、精検受診対策の見直しを検討されたいというのは、どういうことか教えてください。

**【事務局】**

国保の方々が受ける人間ドックを、対策型検診として位置付けている市町村がいくつかあります。しかし、国保の人間ドックはがん検診を担当している部署と異なる部署が行ってい

ることが多く、フォローアップができていない市町村もあります。

これが精検受診率を低下させている要因の一つとなっていますので、国保の人間ドックを対策型としてやるのであれば、きちんとフォローアップをお願いしたいという趣旨でございます。

#### 【委員】

本来ならば、各市町村が仕様書に沿った検診を実施してくれる検診機関に委託すべきだと思いますので、例えば二重読影を提供できない検診機関には委託しないように指導が必要なのではないかと思います。

県では、仕様に対応する検診機関を把握されているでしょうか。

#### 【事務局】

検診機関のチェックリストの結果は、こちらで把握をしております。

また、各市町村にも、チェックリストの結果を共有しますので、自身の委託先がどういう状況か把握ができる現状でございます。

#### 【委員】

正しい検診機関で実施してくださいというメッセージとして、きちんと伝わるのが大事だと思います。

#### 【議長（部会長）】

肺がん検診が、備えていなければならない項目は幾つかありますが、この二重読影もそのとおりでございます。

今後、二重読影をやらない検診機関については、契約を少し考慮しなければならない。これに対して国庫なりの財源が入っていくわけですので、正確にやらなければいけないということは、もう少し強い形で臨まなければいけない。

それからもう1つ、レントゲンの症例検討会や読影講習会に年1回以上参加しているという項目がありまして、来年から県の肺がん検診の症例検討会を年1回必ずやり、それに参加することを前提に、二重読影、比較読影をきちんと守ってもらうことが大切だと思います。

#### 【事務局】

今、先生の方からもお話がありましたが、長田先生、宮下先生、その他検診機関の方々にご協力をいただいて、3月1日には読影研修会を開催する運びとなっております。

きちんと継続していくことで、読影の技術も向上し、二重読影の重要性も理解していただくことが大事だと考えております。

#### 【議長（部会長）】

予定されました議事のすべてが終了しました。

**【司会】**

本日の会議は以上をもちまして終了とします。